

図による完全理解！公益法人定期提出書類 別表 H

過去のブログ記事の中で一番読んでいただいているものが、これです！！

公益目的取得財産残額の計算(いわゆる別表 H)がわかりません。②

<http://ameblo.jp/matsui-jicpa/entry-11546585160.html>

ということは、公益法人の経理に携わる方で、「別表 H の記載の仕方がよくわからない。」というお気持ちの方が大勢いらっしゃるということです。そこで、完全理解を目的に図解による解説を試みました。

その前に、一般の方にも興味を持っていただけるように、簡単な前置きから始めます。

一刻も早く図解を見たいと思われる方は、どうぞ先へ進んでください。

公益法人は、事業計画、事業報告等に関する書類の作成・提出・開示が必要になります。

定期提出書類のうち、毎事業年度経過後 3 箇月以内に行政庁に提出する書類の中のひとつに「別表 H 公益目的取得財産残額について」があります。

別表 H 上で似かよった用語が多く出てくるため、結局何のためにこの書類を作るのか、考えれば考えるほどわからなくなってしまうです。

作成目的は、必ず押さえておいてください。

つまり、公益認定を取り消されたときに類似の事業を目的とする他の公益法人等に贈与すべき額(公益目的取得財産残額)を算定することにあります。

別表 H では、「公益目的増減差額」という概念がよくわからないと思います。

わからなければ気にしなくても構いません。最終的に公益目的取得財産残額が算定できれば、O.K.なのです。

図解の例では、**当事業年度末日における公益目的取得財産残額は、①+②-③=80** と求めます。

- ① 前事業年度の公益目的保有財産(100)
- ② 当事業年度における公益目的事業の収益(10)
- ③ 当事業年度における公益目的事業の費用(30)

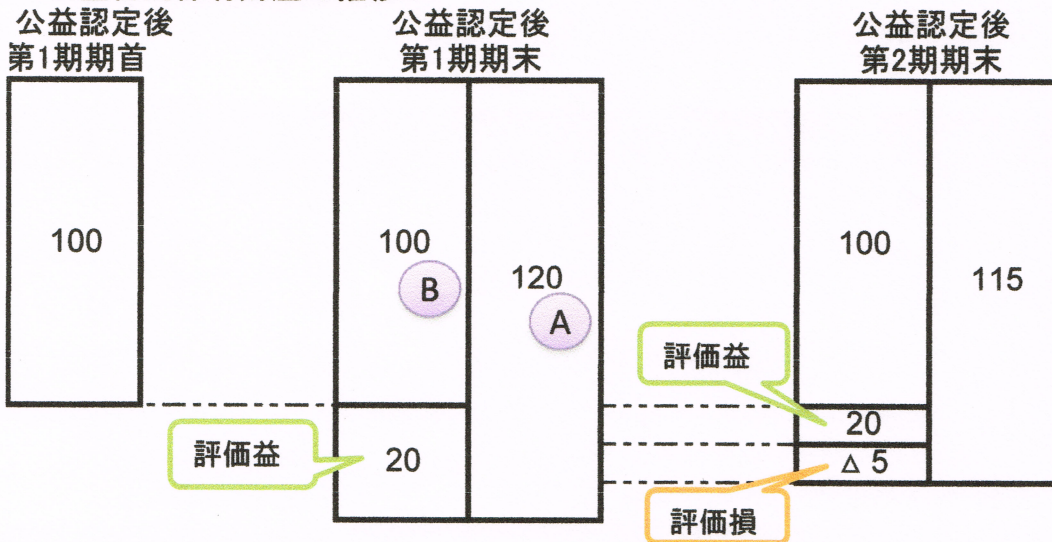
今回は言葉による説明を敢えて省きました。

じっくりとご覧ください。

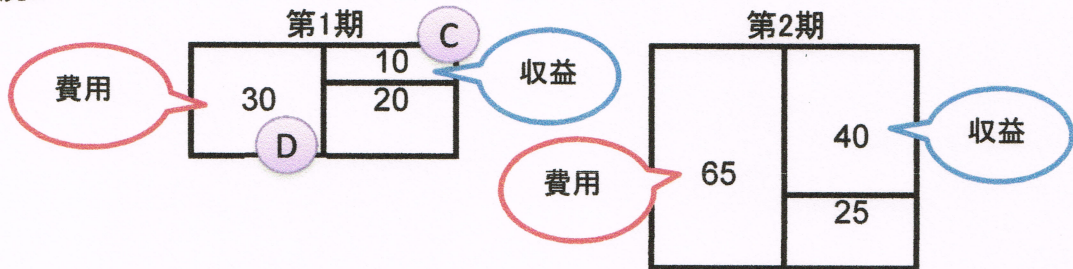
先のブログ記事と併せてお読みいただければ、より一層理解が深まるはずです。

【前提条件】

《公益目的保有財産の推移》



《損益状況》



《別表H(1)に関するまとめ》

	項目	別表H(1)	第1期	第2期
A	公益目的保有財産	21欄	A 120	115
B	前事業年度末日の公益目的増減差額	2欄	B 100	Δ 40
C	当該事業年度に増加した公益目的事業財産	3欄～9欄 13欄	C 10	40
		10欄 (22欄-21欄)		5
D	当該事業年度の公益目的事業費等	15欄～18欄	D 30	65
		19欄 (21欄-22欄)	d 120	
E	公益目的増減差額(B+C-D)	1欄	Δ 40	Δ 60
A+E	公益目的取得財産残額	24欄	80	55

$$d = 120 - 0$$

当該事業年度末日の公益目的増減差額	1	△ 40
-------------------	---	------

$$=(100+10-150)$$

前事業年度末日の公益目的増減差額	2	B 100
------------------	---	-------

当該事業年度末に増加した公益目的事業財産		
損益計算書上の数値	3	↑ 10
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	↓
その他の数値	10	公益目的保有財産に係る調整額(22欄-21欄) 0
	11	
	12	
	13	
合計額		14 C 10

当該事業年度の公益目的事業費等		
損益計算書上の数値	15	D 30
	16	
	17	
	18	
その他の数値	19	d 120
合計額		20 150

当該事業年度末日における公益目的保有財産の帳簿価額の合計額	21	A 120
-------------------------------	----	-------

前事業年度末日における公益目的保有財産の帳簿価額の合計額	22	0
うち認定等の日前に取得した不可欠特定財産の帳簿価額の合計額	23	0

当該事業年度末日における公益目的取得財産残額	24	80
------------------------	----	----

$$=(-40+120)$$

当該事業年度末日の公益目的増減差額	1	△ 60
-------------------	---	------

前事業年度末日の公益目的増減差額	2	△ 40
------------------	---	------

$=(-40+45-65)$

当該事業年度末に増加した公益目的事業財産		
損益計算書上の数値		3 40
		4
		5
		6
		7
		8
		9
その他の数値	公益目的保有財産に係る調整額(22欄－21欄)	10 5
		11
		12
		13
合計額		14 45

当該事業年度の公益目的事業費等		
損益計算書上の数値		15 65
		16
		17
		18
その他の数値	公益目的保有財産に係る調整額(21欄－22欄)	19 0
合計額		20 65

当該事業年度末日における公益目的保有財産の帳簿価額の合計額	21	115
-------------------------------	----	-----

前事業年度末日における公益目的保有財産の帳簿価額の合計額	22	120
うち認定等の日前に取得した不可欠特定財産の帳簿価額の合計額	23	0

当該事業年度末日における公益目的取得財産残額	24	55
------------------------	----	----

$=(-60+115)$